

藪の中



演出・振付・出演： 島地 保武
出演： 津村 禮次郎
酒井 はな
小尻 健太
東海林 靖志
島地 保武
衣裳： matohu

2012年3月
8日(木) 19:30開演
9日(金) 19:30開演
10日(土) 18:30開演
11日(日) 16:30開演

伝統と創造シリーズ

このプロジェクトは「命業をどうしよう」とも、「西洋格式の空間をコンテンポラリーの演出家としての見解として扱っていくかを問う」ける創作を期して行なっています。もともとそれを元にした「舞臺」も「メメント」も「変遷」として存在する能を、能の文脈に則る事に賛否不一で、新たな手法を持ってその能を「置きせていく」とそれこそが能であり、アートであるとも考えます。またそのアート作品は新しい伝統として存続する可能性を秘めています。

2012年 3月 8日 9日 10日 11日

2012年3月8日(木)19:30開演 / 9日(金)19:30開演 / 10日(土)18:30開演 / 11日(日)16:30開演
全4回公演 / 受付開始、開場は開演の30分前。

『藪の中』

演出・振付・出演：島地 保武

出演：津村 禮次郎、酒井 はな、小尻 健太、東海林 靖志

衣裳：matohu

音楽：熊地 勇太

照明：瀬戸 あずさ (balance, inc. LIGHTING)

舞台監督：遠藤 豊 (UFTZUG)

【島地 保武紹介】



島地 保武 Yasutake Shimaji

巨大芸術学部演劇学科在学中に東京バレエ団に入団するが大学卒業とともに退団。山崎弘夫、土島雪夫、能美健志、鈴木穂季の作品に参加。2004年～06年金丸雅幸のNoismに所属、主なパートを踊る。06年に自身のプロジェクトで「3d-Jeh」、07年「NASUTAKE SHIMAJI」、08年「NASUTAKE SHIMAJI2」を発表。08年8月にウィリアム・フォーサイス率いる、フォーサイス・カンパニー入団。現在、カンパニーにて活躍中。http://shimaji.jp



津村 禮次郎 Reijiro Tsumura

能楽師シテ方親世流。緑泉会会主・重要無形文化財(能楽総合)指定保持者。1981日本能楽会、会審団員、日本能楽協会会員、二松学舎大学文学部特任教授、60年劇団流師範、74年緑泉会会主、91年重要無形文化財保持者。古典能楽演のほか指導者として若手の育成にも務める。新作能、創作活動、海外公演も多く、アン・シオ・シルベストリン、高田聖次等のダンサーとも共作、共演。10年度文化庁文化交流使としてロシア、ハンガリーで指導公演。



酒井 はな Hana Sakai

18歳で鞍馬佐美バレエ団公演にて主役デビュー。劇団立バレエ団の補席として主役を務める。クラシック・バレエの枠を超えコンテンポラリーやミュージカルにも積極的に挑戦。進歩し続ける技術・表現力、品格の高い舞台で観客を魅了する日本を代表するバレエダンサー。現在、新国立劇場バレエ団名譽ダンサーとして登録。村松賢真入賞、舞踊評論家協会入賞、中川鏡之助賞、服部智恵子賞、芸術選奨文部科学大臣賞など受賞歴多数。



小尻 健太 Kenta Kojiri

ローサンヌ国際バレエコンクール4歳賞後、モナコ公国モンテカルロバレエ団、NDT2を経て、日本人男性として初めてNDT1に入団。キリアン、エック、フォーサイス、ナハリンなどの作品に出演。現在は、シルヴェ・ギエム「6000 miles away」、自作自演「Noism2」に作品を委託されるなど、日本とヨーロッパでフリーランスのダンサー、振付家として活動中。2012年より、Noism2に短期ゲストダンサーとして参加予定。http://Koji.jp



東海林 靖志 Yasushi Shoji

HIPHOPに衝撃を受け16歳からダンスを始める。1998-01年まで、HALT (Mic Jack Production)に師事。その後HIPHOPをベースに独学でダンスを追求。ソロ作品や平塚慎太郎、写真家、作曲家と共に「脱project」を立ち上げ公演を行う。様々な場々、様々な手法を持った表現者達との即興セッションを重ねつつ、ストリートカルチャーから派生し深化させた独自のダンスで、北海道・札幌を拠点に活動を展開中。http://shojimame.xshblog.jp

【衣裳】 matohu

デザイナー 藤柳裕之と劇団員 斎藤子により2005年設立。2006年より東京コレクションに参加。2011年、表参道に直営店舗をオープンさせる。Brand concept: 日本人の感性を触発するあたりまえの服に「まとは」と書いて「まとう」と読む。日本諸道自の概念である「纏う」という動作に込められた、体を包む空気感としなやかな日本人の感性を表現するブランド。独自の発想に基づいた、西洋でも和でもない(新しい)服を提案する流行に流されないで、すぐに消費され捨てられる服の「荷」という吐きかきを内に秘めている。http://www.matohu.com

【音楽】 熊地 勇太

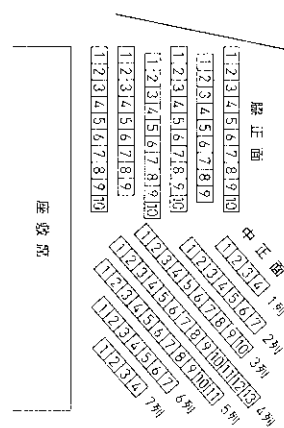
1998年より音楽制作活動を始める。ダンス、映像、建築、筆刺等ジャンルを問わず様々な作家とのコラボレーション、制作制作を行い、国内外の舞台を中心としたアートシーンで積極的に活動を展開する。生楽器やターンテーブルでの演奏を軸に、リアルタイムでの音の空間演出を得意とする。また、abstract Dub Houseの楽曲をメインに「Kumachi」名義で、楽曲提供や作品をリリースしている。http://soundcloud.com/yuakumachi

企画制作：TOSHIHIKAWA (T-CORP)
企画制作協力：studioARCHITANZ

覆う、包む、塞ぐ、被せる……隠すという行為
かくすことで、むき出しになるもの
同時にむき出しになり、かくれるもの

藪の中

【チケット料金】



A(正面) 席 6,500円
B(脇正面) 席 5,500円
C(中正面) 席 4,500円
D(座敷) 席 3,000円

*D席は能楽堂、及びスタジオオーキタツ
受付のみでお取り扱い

【チケット販売先】

2011年11月24日(木) 午前10時より

【チケットお取り扱い】

■Bunkamura チケットセンター：03-3477-9999(受付時間 10:00-17:30)

■チケットぴあ：0570-02-9999[音声自動認識/PCコード416-502]

■カンフェティ：0120-240-540(受付時間 平日10:00-18:00)

http://confetti-web.com/

ご宿泊やお食事付のセットプランチケットをご希望の向きは、
セルリアンタワー東急ホテルにてお求めいただけます。

■お問合せ・お申込み ホテルフロント 03-3476-3000

*都合により公演の内容、出演者などを変更する場合がございます。ご了承ください。

*開演前に、能楽堂隣「金田中」入り口にて、軽食の販売をいたします

*上演時間は75分を予定(休憩10分含む)

【Webサイト】

http://www.a-tanz.com/cerulean4.html

【お問い合わせ】

セルリアンタワー能楽堂

http://www.ceruleantower.com

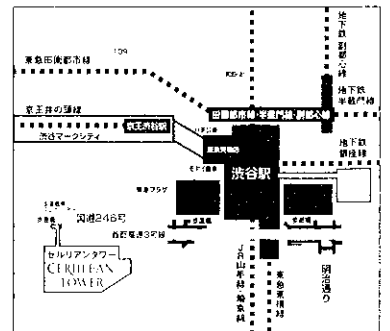
〒150-8512 東京都渋谷区桜丘町26-1

TEL.03-3477-6421

FAX.03-3477-0190

平日：9時半～18時

土日祝：14時半～17時半



企画制作：セルリアンタワー能楽堂

企画制作協力：studioARCHITANZ



CERULEAN TOWER
能楽堂
NO.1 THEATRE